

## 平成 28 年度海ごみ減量化・ポイ捨て防止普及啓発事業について

## 1 目的

本県が平成 25・26 年度に日光川を始めとする県管理の 26 河川において実施した河川ごみ回収調査の結果によると、河川ごみの 7 割以上は、ペットボトル、食品容器等の生活系のごみであり、ポイ捨てされたことにより生じたものである。

特に食品容器などのプラスチック系のごみが多く、長期間を経ても分解されないことから、生態系への悪影響も懸念されている。そこで、内陸部におけるごみの発生抑制を目指し、海ごみ減量化・ポイ捨て防止の普及啓発事業を実施した。

## 2 事業の内容

## (1) 概要

平成 26 年度作成リーフレットのキャラクター「河童の清吉」をイメージキャラクターとして活用した普及啓発用の環境学習プログラム「カップの清吉と海ごみのルーツを探ろう！」を小学校中学年以上を対象に作成し、愛知県海岸漂着物環境学習サイト「あいちのうみのコト」に掲載した。

また、平成 28 年 11 月 19 日（土）・20 日（日）にアスナル金山（金山総合駅）で開催されたエコアクション推進フェアでブース出展を行い、デモンストレーションを実施したほか、19 日（土）には同会場のステージにおいて安田大サーカスの団長安田氏と地元アイドルである OS☆U が、海ごみに関するトークショーとともに本プログラムの紹介を行った。

## (2) 環境学習プログラムの内容について

小学校中学年以上を対象とし、授業で使用できるよう 45 分間のプログラムとした。また、環境イベント用の 10～20 分でできる簡易バージョンも用意している。

おおまかな流れは以下のとおり。



なお、教材と指導者用マニュアルは「あいちのうみのコト」からダウンロードできるので、各主体で積極的に活用されたい。

### (3) イベントの結果について

<ステージ>



19日(土)のステージイベントでは、安田大サーカスの団长安田氏や地元アイドルOS☆Uによるトークショーを開催した。団长安田氏には、トライアスロンを通じて訪れる各地の海ごみの様子を、OS☆Uには、ライブなどで訪れた海の様子や、県主催の海岸漂着物学習セミナーに参加した感想などを話していただいた。

また、出演者と会場の皆様が一緒になって、環境学習プログラムのカードゲームを実際に体験していただいた。

当日の観客者数は約230名であった。

<ブース>

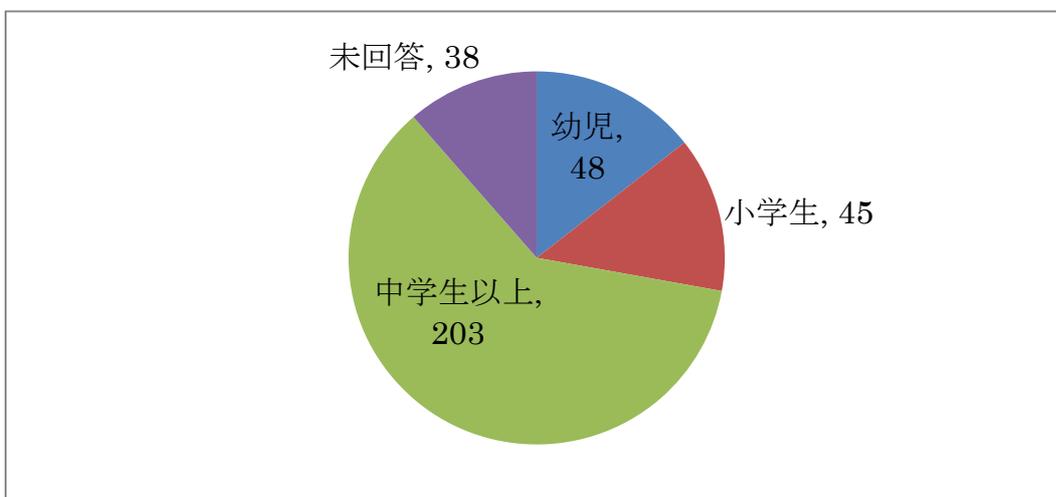


ブースでは、環境学習プログラムのデモンストレーションを行い、2日間で約 350 人の県民の方々にカードゲームを体験していただいた。子どもからお年寄りまで幅広い年代の皆様を楽しみながら、海ごみについて学んでいただいた。

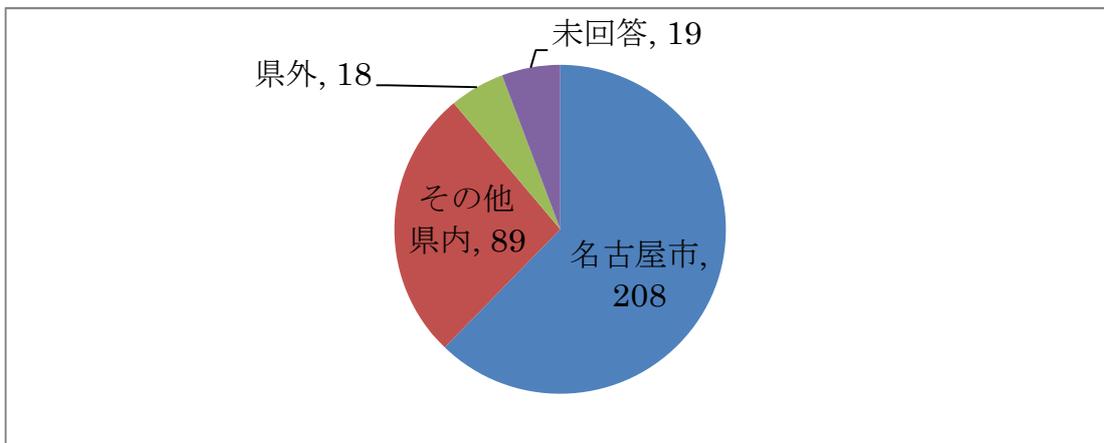
また、20日（日）には、愛知県知事がブースを視察した。

<アンケート結果>

- ・年齢



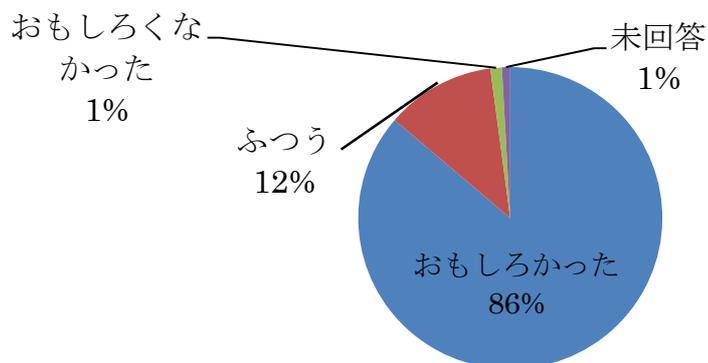
・居住地



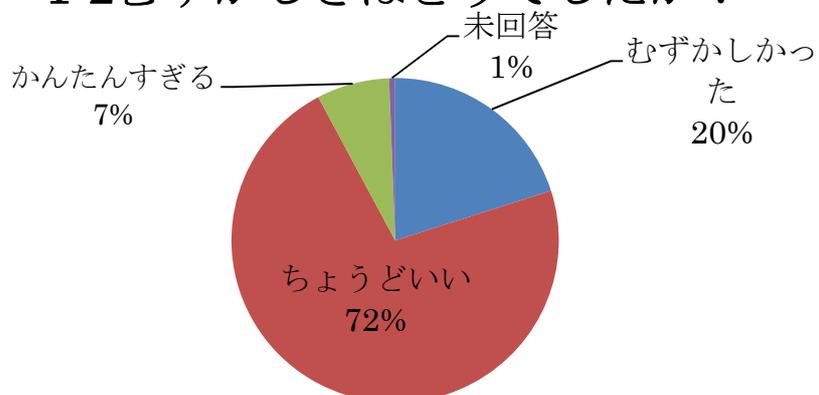
・質問事項

① ゲームについて

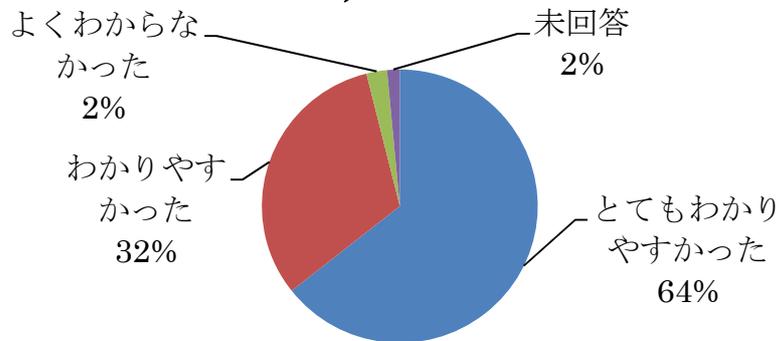
1-1ゲーム「清吉からの挑戦状！絵合わせゲーム」はどうでしたか？



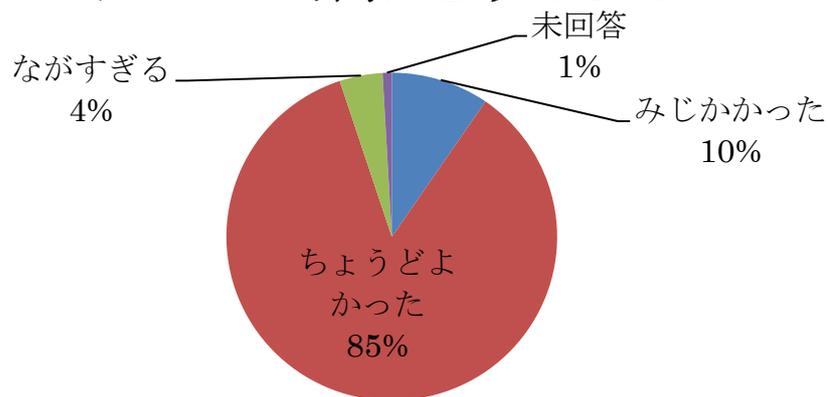
1-2むずかしさはどうでしたか？



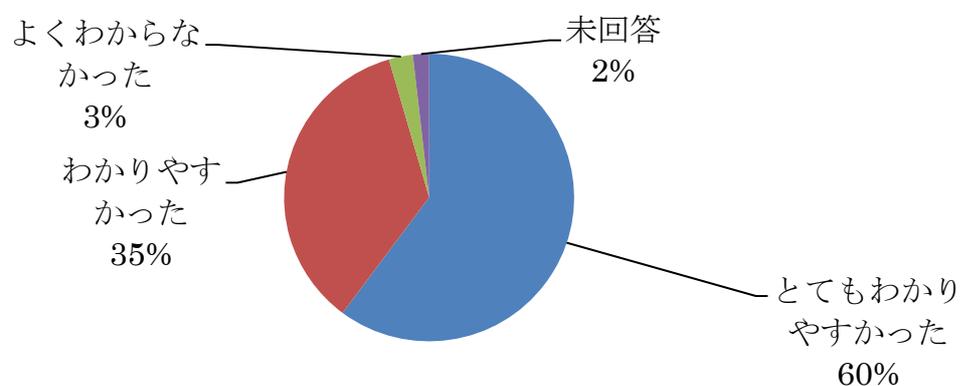
### 1-3ルールの説明はわかりやすかったですか？



### 1-4ゲームの時間はどうでしたか？

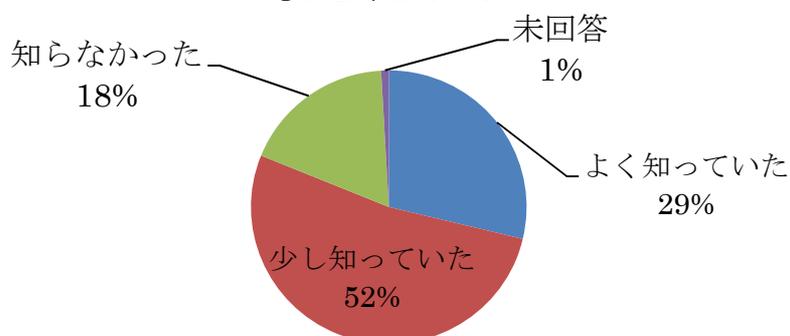


### 1-5ゲーム後の海ごみの説明（カード分け）は、わかりやすかったですか？

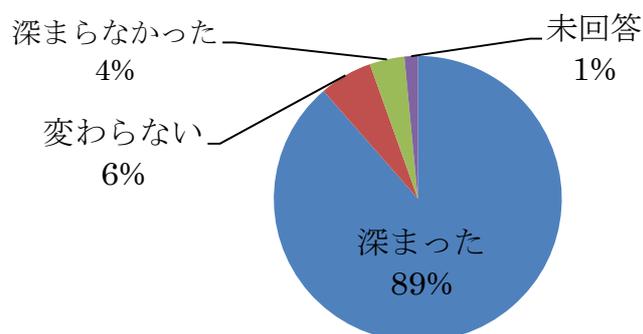


## ②「海ごみ減らそうプロジェクト」ブース展示について

### 2-1これまで「海ごみ」問題を知っていましたか？



### 2-2ブース展示をとおして、「海ごみ」問題について理解と関心が深まりましたか？



カードゲームについては概ねポジティブな回答が得られた。また、カードゲームを通して「海ごみ」問題について理解と関心が深まったという回答が多く得られた。

## 3 平成29年度事業について（参考）

### (1) 環境学習プログラム普及モデル事業

平成28年度に作成した室内版環境学習プログラム「カップの清吉と海ごみのルーツを探ろう！（小学校中学年以上対象）」を活用したモデル的な環境学習を小学校及びイベントブースで実施するとともに、当該プログラムを活用した環境学習の実施に関する研修を行い、その実施結果等を広く周知することにより、当該プログラムを活用した環境学習の促進を図る。

### (2) 海ごみ減らそうフォーラム及び海ごみ減らそうプロジェクト

資料2-1で説明する。